

昭和大学G P A (Grade Point Average) 実施要項

1. 目的

本学では、客観的な評価システムとして国際的に認知されているG P A制度に関する事項を定め、学生の学習到達度を明確化して、学修指導と教育の質の保証に資することを目的とする。

2. 成績評価区分及び Grade Point (G P) の取扱いについて

下表の評価区分により各科目の学年成績に対して Point を付与する。

評価	成績評価基準	評価内容	G P	判定
秀 (S)	100~90 点	到達目標を十分に達成しており、きわめて優秀な成績を示している。	4	合格
優 (A)	89~80 点	到達目標を達成しており、優秀な成績を示している。	3	合格
良 (B)	79~70 点	到達目標の達成は、望ましい水準に達しており、妥当な成績を示している。	2	合格
可 (C)	69~60 点	到達目標の達成は、望ましい水準には不十分だが、不合格ではない。	1	合格
不可 (D)	59 点以下	不合格	0	不合格

3. G P A算出方法

$$4 \times (\text{S}) \text{ 取得単位数} + 3 \times (\text{A}) \text{ 取得単位数} + 2 \times (\text{B}) \text{ 取得単位数} + \\ 1 \times (\text{C}) \text{ 取得単位数} + 0 \times (\text{D}) \text{ 取得単位数}$$

①当該年度G P A = $\frac{4 \times (\text{S}) \text{ 取得単位数} + 3 \times (\text{A}) \text{ 取得単位数} + 2 \times (\text{B}) \text{ 取得単位数} + 1 \times (\text{C}) \text{ 取得単位数} + 0 \times (\text{D}) \text{ 取得単位数}}{\text{当該年度履修単位数} \text{ (不可 (D) の単位を含む。)}}$

$$4 \times (\text{S}) \text{ 取得単位数} + 3 \times (\text{A}) \text{ 取得単位数} + 2 \times (\text{B}) \text{ 取得単位数} + \\ 1 \times (\text{C}) \text{ 取得単位数} + 0 \times (\text{D}) \text{ 取得単位数}$$

②累積G P A = $\frac{4 \times (\text{S}) \text{ 取得単位数} + 3 \times (\text{A}) \text{ 取得単位数} + 2 \times (\text{B}) \text{ 取得単位数} + 1 \times (\text{C}) \text{ 取得単位数} + 0 \times (\text{D}) \text{ 取得単位数}}{\text{総履修単位数} \text{ (不可 (D) の単位を含む。)}}$

※小数点第3位を四捨五入する。

4. GPA 算出の対象科目

5段階評価（秀・優・良・可・不可）によって成績を認定された科目

「合格・不合格」による評価は、対象としない。

5. G P Aの利用について

指導担任からの学修指導に関する参考資料とする。

6. 成績証明について

授業科目名と成績評価（S・A・B・C）を記載する。留学等でG P Aが要求される場合は英文成績証明書にG P Aを記載する。

7. 適用

本実施要項は、平成27年度入学者から適用する。